

柏市民活動フェスタ2013 第5回 実行委員会議事録

日 時：2013年2月28日（木） 18:00～19:50

場 所：柏市民活動センター 会議室

参加者：森 雄三（柏市ボランティア連絡協議会）

秋山宏夫（柏市ウォーキングネットワーク）

古橋 勲（（特活）こんぶくろ池自然の森）

小貫松江（CAPなのはな）

山本尚徳（かがりび山の会）

村松正敏（（特活）キャリアデザイン研究所）

今成 紘（生涯現役ときわ会）

原田圭子（（特活）NPO こどもすぺーす柏）

福田幸泰（レインボウ飛鳥カントリーダンスクラブ）

杉浦 俊（柏おやじダンサーズ）

長井一博（百尺竿頭）

協働推進課：猪野

市民活動センタースタッフ：松清、宮本、砂原（議事録）

<順不同、敬省略>

配布資料：会場別参加団体リスト、前回（第4回）実行委員会議事録、2013年フェスタちらし（案）

1. 会場別市民活動団体の申込状況――松清

* 2月28日（木）までの参加申込団体リスト：別紙

ダブルデッキ（38）、駅前通り商店街（14）、駅前通り商店街イベント（3）

ファミリーかしわ前広場（12）、京北ホール（5）、アミュゼ柏会議室（5）

アミュゼ柏料理実習室（2）、音楽室（1）、プラザ（3）、ホワイエ（1）

* 申込状況は現在の所、90団体ぐらい。100団体ぐらいまでにはなりそうである。

* これまでも2月28日の締切後にも申込があることもありますが、今日までの申請団体は無条件で参加可能とし、締切後の団体に関しては個別の調整を行います。

* JOBANアートラインプロジェクト柏実行委員会からはまだ、正式な申込はありませんが、毎年の駅前通り商店街への実施状況からして参加させる方向です。これから連絡を取ります。

2. 議事進行――松清

（1）プラザの子供向けイベントは現在、市役所のこども関係部署と調整中です。

（2）チラシの原案は今年は別紙のように、かなりデザインを変えました。

①デザインのコンセプト（柏市イメージ、虹等）についての説明

②プラザの子供集客用チラシは別途作成する。（子供用としてインパクトがあるようにする）

必要あり。)

②チラシは一昨年のA3版に戻す。

(3) ちらしの原案に対しての討議

①スタンプラリーがあることを表面側に入れる。

②やってみよう はじめよう まちづくり はかな文字が続いて読みにくくなるので一部色を変える

③青字部分の文字は背景色と同色で見難いので、白抜き文字にする。

(4) 会場毎の課題等についての討議

①昨年はファミリーかしわ前広場として、社会福祉団体団体により休憩場としてと椅子等でクッキー、コーヒ等を提供しましたが、今年はやらない。

もし、クッキー等を提供したいようであれば、スタンプラリーの景品に充ててもよい。

②ファミリーかしわ前広場のイベントは見物客や歩行者で混雑するので、昨年のように一人で全てを制御するのは難しい。市役所側、センタースタッフ、及び実行委員会や参加団体からの協力者などが7～8人が必要となる。

③市役所、スタッフの連絡者リストを作成し、実行委員会メンバーに配布、緊急の場合には本部だけではなく、市役所、スタッフ連絡が取れるようにする。問題の共有化と支援の仕組みを作る。

④ファミリーかしわ前広場の運営においては事前に申請されたものだけを対応するようにして、当日になって急に行うものは避けるようにしたい。

⑤ファミリーかしわ前広場でのイベント実施の時間的長さについては申込が13団体と多いので、6日に良く調整を図って欲しい。一律に時間の長さを決めるのではなく、行う内容によって時間の長さを個別に調整する。

(5) 参加団体の「たすけ合いの会シニアハウス柏」から、他の参加団体へお弁当の有料供与の話がありましたが、事前に参加団体から注文を取り、フェスタ当日に配布するのであれば、構わないが、金銭の授受についてはセンタースタッフは関与しない。

(6) 参加団体の中でファミリーかしわ前広場と他の会場とダブルで参加する団体については、ファミリーかしわ前広場での参加を優先させて考える。

(7) フェスタ当日の駐車場確保について

今年度は参加団体に、参加団体用の駐車スペースは特に確保されていないと事前に話し、各団体毎に自己責任で駐車場を考えて欲しい。

会場別説明会で話す。

* 次回の開催

① 3月5日(火)～7日(木)の会場別説明会で参加団体とブースや時間帯の調整を図る。

② 次回の実行委員会は3月28日(木)

閉会